

株式会社 ファミリーマート 御中

タイ王国
安心・安全な学校作りのための子ども参加型防災学習

第 1 四半期報告書(2015 年 5 月～7 月)



2015 年 8 月 31 日
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
海外事業部



1. 事業概要

事業名	安心・安全な学校作りのための子ども参加型防災学習
対象国・地域	タイ王国 5 地域(北部、東北部、中部、東部、南部)より小学校 50 校を対象国とする(対象校は 9 月頃に決定予定)
事業期間	2015 年 5 月 1 日～2016 年 4 月 30 日
報告期間	2015 年 5 月 1 日～2015 年 7 月 31 日
予算	10,000,000 円
受益者	直接裨益者: 生徒 250 人、教員研修パイロット校の教員 50 名 間接裨益者(予定): 生徒 10,000 人(200 名×50 校)、 教師(対象校 50 校の校長)50 名
事業目的	安心・安全な学校作りの枠組みにおける教員の防災能力強化と子ども主体の防災学習の促進を目指す。

2. 活動進捗

【教員向けの活動】

活動 1. 教員研修パッケージの作成を通じ、教師が安心・安全な学校作りの枠組みを実践するための能力を強化する

本活動においては、セーブ・ザ・チルドレンが「安心な学校ネットワーク」の一員として、教員の防災能力強化のための教員研修パッケージの開発と普及を行い、パイロット授業を実施すると同時に「安心・安全な学校作り」の枠組みを国家政策として推進していくことを目指しています。上記ネットワークを代表し、国レベルの会合で教育研修パッケージの開発とタイ 5 地域におけるパッケージの普及のため、今期は下記のような会合に出席し、教材開発と普及にかかる提言と情報共有を行いました。

- ① 6 月 19 日に、「アセアン防災・緊急対応協定のための市民社会ネットワーク²」の代表として、タイ赤十字社において開催された「アセアン防災・緊急対応協定³」のための分科会(防災・緊急対応)の会合にて協議し、今年 10 月 13 日(「国際防災の日」)に予定されている「アセアン災害リスク削減デー」に向け、準備を進めました。そして、防災対策に取り組む各関連団体⁴主導の企画による一般市民の防災意識の啓発のためのイベントについて話し合いました。セーブ・ザ・チルドレンも防災に関する展示会を行う予定です。
- ② 7 月 8 日に、防災減災局にて開催されたアセアン防災・緊急対応協定の会議で協議を行い、その中で会合をリードする役割を担う防災減災局によって、2015-2016 年行動計画が提出されました。当

1 セーブ・ザ・チルドレン、ワールドビジョン、プランインターナショナル、ユニセフ、国際赤十字赤新月社、Right to Play や他の国内 NGO、そしてタイ赤十字などによって構成されています。当ネットワークは、教育現場における防災関連事業を実施する国際・国内 NGO に対し、事業ツールや戦略、アイデアを提供していく役割を担っています。

2 「アセアン防災・緊急対応協定(詳細は下記脚注 3 参照)」を市民社会の立場から推進していくために NGO 団体などから構成されるネットワーク。このネットワークは、タイ政府が当協定を順守するにあたり今後対策していくべき政策などを提言していくことが期待されています。

3 2005 年 7 月にアセアン全メンバー国によって署名された防災・緊急対応に関する包括的な協定。アセアン諸国が連携して緊急対応を行い、地域における災害リスク低減をより効率的に行うことを表明しています。

4 防災減災局、赤十字、アセアン防災・緊急対応協定のための市民ネットワーク、他

行動計画の中で 2015 年中に実施すべき取り組みの一つが「アセアン安全な学校イニシアティブプロジェクト⁵」です。セーブ・ザ・チルドレンは「アセアン防災・緊急対応協定のための市民社会ネットワーク」代表してこれを推進することになっていることから、防災減災局に対し「安全な学校ネットワーク」のメンバーと共に安心・安全な学校作りを目指す教員研修パッケージ開発とその普及を目指す上で必要な提言をしました。

- ③ 7 月 9 日に、セーブ・ザ・チルドレンの主催で「安心な学校ネットワーク」会議を行いました。今事業年度の初回会議となった今回は、各関係団体の安全な学校及び防災に関する事業の進捗報告がなされました。これらの事業で活用されている事業評価方法や、安全な学校を推進するための関連教材を今後の教員研修パッケージ開発に役立てていくことを確認しました。

【子ども向けの活動】

活動 2. 安心・安全な学校作りのための枠組みをサポートする子ども参加型の防災学習

本活動では、1. 防災エッセイコンテスト⁶、2. 防災ワークショップ⁷、3. 防災アイデア展示会、の開催を支援します。今期はこれらの催しにかかる初期段階の計画・準備作業を行いました。

5 月 28 日と 7 月 29 日の 2 回にわたり、防災委員会⁸によって、今年度の防災エッセイコンテスト、防災ワークショップ、そして防災アイデア展示会をより良いものにするため、昨年度事業からの教訓や反省点に関して議論がなされました。そしてそれらの内容を踏まえ、今年度の防災エッセイコンテストや防災ワークショップの運営計画がまとめられました。

⁵ ファミリーマート様のご支援で実施している本事業も、このイニシアティブを推進するための取り組みの一つという位置づけになっています。「アセアン安全な学校イニシアティブ」とは、「アセアン防災・緊急対応協定」パートナーシップに基づく取り組みのひとつで、アセアン地域の政府と学校が、安全な学校を作っていくことを支援するものです。具体的には学校施設、教師・生徒の研修・訓練、そして学校運営や防災計画に関する共通安全基準を採用することなどが求められています。

⁶ 防災エッセイコンテストは、小学 4 年生～6 年生の部、中学 1 年生～3 年生の部に分かれて行われます。優勝者は 10 月 13 日に予定されている「アセアン防災デー」のイベントにて表彰される予定です。

⁷ 防災ワークショップは、中学 1 年～3 年生の生徒約 80 名が防災についてより深く学び、緊急対応スキルを身に付けるためのプログラムです。

⁸ この委員会は、昨年 2014 年 12 月から 2015 年 2 月にファミリーマート様のご支援により開催した防災アイデアコンテストでの選考チームと同様、アジア防災センターからの防災専門家や大学関係者、製作系コンサルティング会社等のデザインの専門家、タイ公共放送サービス(ThaiPBS)スタッフ等のメディア関係の専門家により構成されています。

3. 今後の活動予定

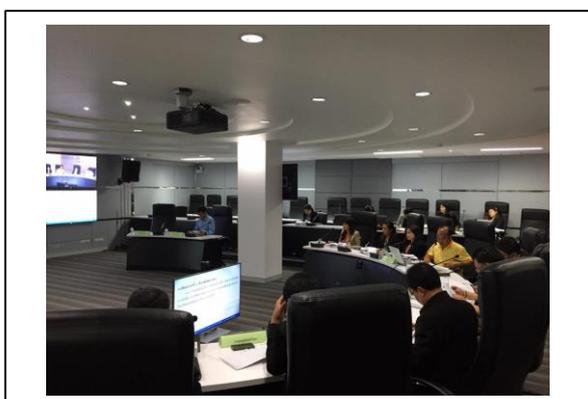
活動内容	2015年					2016年			
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
1. 安心・安全な学校作りのための教員研修パッケージの作成									
1-1. 教材開発・普及のための協議 (安全な学校ネットワーク関係者、アセアン防災・緊急対応協定関係者、教育省関係者)	✓	✓	✓	✓		✓	✓	✓	✓
1-2. 対象5地域での「安心・安全な学校作り」教員研修パッケージを使用した研修								✓	✓
1-3. 学校カリキュラム作成専門家と防災コーディネーターによる、パイロット校での生徒と教員に対するフォーカスグループディスカッション								✓	✓
2. 安心・安全な学校作りのための枠組みをサポートする子ども参加型の防災学習									
2-1. 防災エッセイコンテスト (★10月13日開催予定)	✓	✓	★※ ✓						
2-2. 防災ワークショップ (★10月10～12日実施予定)	✓	✓	★※ ✓						
2-3. 防災アイデア展示会				✓	✓	✓			

※ 防災エッセイコンテストとワークショップは、防災減災局と教育局との連携の下で行うことが合意されたため、計画よりも開催予定時期が早まりました。

4. 写真報告



6月19日に「アセアン防災・緊急対応協定のための市民社会ネットワーク」の代表として、タイ赤十字社において開催された「アセアン防災・緊急対応協定」の分科会にて協議を行いました。



7月8日に防災減災局にて開催されたアセアン防災・緊急対応協定の会合に出席しました。セーブ・ザ・チルドレンは「アセアン安全な学校イニシアティブプロジェクト」に対する政策提言をしました。



7月9日にセーブ・ザ・チルドレンの主催で、「安心な学校ネットワーク」会議を開催しました。各関係団体の「安全な学校づくり」や防災に関する各プロジェクトの進捗報告がなされ、今後の防災能力強化のための教員研修パッケージ開発に活かすべき教訓が確認されました。